

お竹川 2月 通信



内容

- ・「がんばっぺおけうり」の紹介
- ・令和5年度の取組
- ・令和6年度に向けて

編集・発行：がんばっぺおけうり (☎ 090-3646-6818)

協力：福島県いわき農林事務所（☎ 0246-24-6161）



「がんばっぺおけうり」のご紹介

私たちの住む上桶売地区は、福島県いわき市の標高500mに位置する、中山間の農村地帯です。現在は少子高齢化が進み、イノシシ等の鳥獣被害も多く、課題が山積みです。一方で、面白いことにチャレンジしている住民も結構います。そこで、そんな仲間と一緒に上桶売地区を盛り上げるべく、「がんばっぺおけうり」という組織を立ち上げました。令和5年は、キャッサバ栽培、加工、ワークショップ等に取り組みました。令和6年は、様々な体験企画を通じて皆さんと交流したいと考えています。

上桶売ってどんなところ？



いわき市の最北部に位置し、中心街から車で約1時間半。道中綺麗な溪谷を眺めながらのドライブは最高！自然を満喫できる、どこかノスタルジックな田舎町😊

キャッサバってなに？

キャッサバとは南米原産の**芋**。東南アジアや南アフリカ、中南米等でよく食べられており、タピオカやライスペーパーの原料として使われています。グルテンフリーで食物繊維が豊富なので、健康食品として注目されています。

なぜキャッサバを選んだの？

キャッサバの皮には**毒**があるため、イノシシ等の鳥獣被害にあわないと言われています。また、栽培に手間がかからず、やせた土地でも育つことから、遊休農地解消を目的に導入したのです！



コラム

おけうり ”桶売”の由来

おけのしん さかのうえのたむらまろ
その昔、桶ノ臣という男が、坂上田村麻呂に仕えて、東北地方の戦に出兵していました。京都にいた恋人の瓜姫は、恋しさのあまり、はるばる後を追ってこの地（桶売）まで辿り着きました。しかし、瓜姫が着いた頃には、既に桶ノ臣は立ち去った後。再会かなわず、力尽きた瓜姫は亡くなってしまったのでした。それ以降、桶ノ臣と瓜姫の名をとって桶瓜（売）としたと言われています。

今年度の活動



がんばっぺおけうり公式キャラクター
もっくん&りんちゃん

5月

「がんばっぺおけうり」設立

令和5年5月5日に設立！
上桶売地区の交流関係人口を増やすため、
地域の魅力を伝える活動がスタート！

6月

原田先生初訪問

福島大学の原田英美先生が、
ワークショップに向け訪問されました。
地区の魅力や地域資源を感じてもらいました！



地域発展につながりそうな
原石が沢山ありますね…



上桶売の野菜はうんめゑんだ！
みんなに食べてほしいなあ～！



8月

第1回ワークショップ開催

地区のみんなで、地元の魅力、地域資源
を再確認！！地元愛を実感…
将来どんな上桶売地区にしたいか意見交
換しました。



10月

キャッサバ収穫、加工、試食

キャッサバを収穫・加工・調理して、
試食してみました！
初めての農作物で、地区のお姉様方と
手探りしながらの調理でした。
キャッサバは下処理がとても大変！！



1月

上桶売地区収穫祭

地区で採れた農作物をみんなで味わい、感謝し、喜びを分かち合う、年1回の大切な地区行事。3年ぶりの開催でした！もちろん、キャッサバも食べました！美味しい😊！と食べてもらえました。



第2回ワークショップ開催

令和6年度の交流体験企画を地区のみんなで考えました。
年4回のイベントを企画しました。
登山やそば打ち体験等々...
もちろん、キャッサバ収穫も開催予定！



今年度はここまで！令和6年度の活動に続く...



令和6年度の交流体験イベント(予定)



	開催時期	イベント内容
第1回	6月上旬	サツマイモの定植と鬼ヶ城登山
第2回	7月下旬	ジャガイモ・トウモロコシ等の収穫、ブルーベリー狩り体験
第3回	10月中旬	キャッサバ、パパイア、サツマイモ等の収穫、神社仏閣巡り
第4回	1月末	収穫祭に参加（そば打ち体験、じゅうわん凍み餅、キャッサバ料理等を味わい、昔遊びを体験）

- 令和6年度は、上記の内容で交流体験イベントを開催する予定です。
※詳細な日程やスケジュール等については、続報をお待ちください！
- 各回の募集定員は10名程度を予定しています。
- 募集は4月以降に開始します。

中山間地域ののどかな暮らしを体験してみたい方、キャッサバに興味のある方、ぜひご参加ください！

問い合わせ先：がんばっぺおけうり (☎ 090-3646-6818)

福島県いわき農林事務所 (☎ 0246-24-6161)

「がんばっぺおけうり」公式Instagramで、交流体験イベントの詳細を発信しています！

右のQRコードをチェック！👉

